

第44回住民福祉活動を進めるつどい

参加
無料

映画
上映会

友達やめた。

生まれつき耳のきこえない映画監督今村彩子さんと、
アスペルガー症候群のまあちゃんの 心の越境ドキュメンタリー。



同時開催！

今村彩子監督リモート講演
「わかりあえなくても、
一緒にいられる」

～『友達やめた。』を撮って
感じたこと～

2022. **6/18** (土)

開 場 13:00

開 会 13:30

終了予定 16:00

友達 やめた。

わたしたちって、
ややこしい。

監督・撮影・編集：今村彩子 『Start Line』[第1巻]「きこえないかった3.11」
構成：山田真一、音楽：やままたはら、音響効果：野田博純、監修：清田弘康
CG制作：藤下賢志、イラスト：小笠原洋、実況デザイン：中野貴
配給協力：東京：スタジオ、配給：Studio AYU 2020 / 日本、84分 / BD / ドキュメンタリー
studioaya-movie.com/tomoyame



士別市民文化センター

(士別市東6条4丁目) 大ホール

申し込み・問い合わせ

- 【申し込み】6月13日(月)までに事務局へお申し込み下さい
※ 手話通訳、要約筆記、車いす介助等が必要な方は
申し込み時にお知らせ下さい。
- 【問い合わせ】社会福祉法人 士別市社会福祉協議会
TEL 22-3012 FAX 22-3019
士別市東5条3丁目1-1 サポートセンター1へつ

新型コロナウイルス感染拡大防止のためお願い

- ・ マスクの着用をお願いいたします。
- ・ 37.5℃以上の発熱や風邪症状のある方は参加をお控え下さい。
- ・ 申し込みの際に「お名前」「住所」「電話番号」をお知らせ下さい。
(必要に応じて、保健所等公的機関に情報提供をさせていただきます場合があります。)
- ・ 開会直前は受付が混み合いますので、密を避けるためにも、時間に余裕をもってお越し下さい。

主催 社会福祉法人 士別市社会福祉協議会 / 士別市ボランティアセンター
共催 士別市 / 社会福祉法人 士別市社会福祉協議会中央支部
後援 士別市教育委員会 / 士別市共同募金委員会

わたし、
いい人でいるの
やめた。



我が家も毎日がプチ「夫婦やめた」状態だ。
でも、お互いが必要とする気持ちと信頼が、「言葉」を超越したコミュニケーションを育んできたと思う。
「コミュニケーションとはなにか？」と考えるとき、
本作から得られるヒントは多いはずだ。
くらげ (ボクの彼女は発達障害) 著者

自分とは異なるバックグラウンドを持つ人たち同士が
どうすればうまく共存できるのか、という本質的な問題について、
理想論だけではない感情の部分まで示している。
それは、簡単に答えが出るものではないかもしれないが、とても大切な問題だ。

——— 本田秀夫 (精神科医)



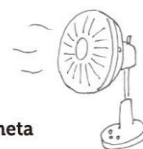
あなたの常識は、わたしの非常識。 わたしの普通に、あなたはドン引き。

空気を読みすぎて疲れてしまい、人と器用につき合うことができない、アスペルガー症候群の、まあちゃん。理解があるような顔で、内心悶々としたものがかかえる、映画監督のわたし。些細なことで、ふたりの仲がギクシャクするたび、これって、彼女がアスペだから？ それとも、わたし自身の問題なの？ わかり合おうとしなくちゃ…いい人でなくちゃ…ああ、でも！ まあちゃんと友達でいるために、わたしは自分たちに向けてカメラを回しはじめた…はずが、たどりついた答えは、友達やめた？！



めんどくさくって尊い、 個×個、心×心のドキュメンタリー！

コミュニケーションの壁に苦しむ自身の姿を、エイヤ！と晒した『Start Line』から4年、生まれつき耳のきこえない映画監督 今村彩子が、新たな葛藤と向きあう。人と人ってほんとうに分かるか？ 友達って何？ 普通ってどういうこと？ わたしたちを縛るやっかいな“常識”を捨て、もっと自由に軽やかに、心と心を重ねあう。ヒリヒリして、イラッときて…でも何だかほっこりする、まあちゃんとわたし、ふたりの“違い”から生まれたものがたり。



書籍発売中……………

「スタートラインに続く日々」

今村彩子監督初の単書、『友達やめた。』の原作ともいえる「アスペのまあちゃん」収録。前作『Start Line』の舞台裏とその後を描いた、“ちょっぴりカッコ悪い”映画監督のこれまでとこれからを綴ったエッセイ集。(桜山社刊/1500円+税)

友達やめた。

studioaya-movie.com/tomoyame



@tomodachiyameta



@tomodachiyameta